

行所 一般財団法人 兵庫県交通安全協会 (兵庫県交通安全活動推進センター)〒650-0011 神戸市中央区下山手通5丁目5番14号 TEL (078) 351-7860編集・発行人 一般財団法人 兵庫県交通安全協会 代表者 難波 宏明 毎月10日発行 購読料1部100円





Contents

P2 取 材 秋の全国交通安全運動キャンペーン 現地レポート(高砂、西宮、網干)

P3 取 材 ラジオ関西まつり2025 交通安全ふれあいパーク

P4 事故統計 秋の全国交通安全運動期間中の交通事故

概 要 令和7年度 年末の交通事故防止運動実施要綱

P5 取 材 スケアード・ストレイト 自転車交通安全教室

紹介 手作り交通安全グッズ展示

紹 介 交通安全ポスター審査・展示

P6~P8 協会だより



事故のない 明るい兵庫は あなたから

交通安全協会の活動は会員の皆さんの会費で支えられています。ご協力をお願いします。

秋の全国交通安全運動キャンペーン現地レポ

小学5年牛の児童が花と手紙で交通安全を呼び掛け

9月30日、秋の全国交通安全運動に合わせて、高砂市立阿弥陀小学校5年生84名は、都倉達殊高砂市長、廣瀬久恭高砂警察署長、仮谷 勇 高砂交通安全協会副会長、更に高砂交通安全協会の協会員らとともに、国道2号阿弥陀交差点付近において、国道を通行するドライバーに 対し、ポット植えの花と安全運転メッセージが手書きされた手紙を手渡し、「安全運転をお願いします」などと呼び掛け、交通安全啓発を行 いました。このキャンペーンは、春と秋の年2回、全国交通安全運動の期間中に地元阿弥陀小学校の児童が警察、交通安全協会、兵庫県、 高砂市などと協力して行われる交通安全啓発であり、実に60年以上も続けられている伝統ある行事です。



花とメッセージを手渡す児童と協会員



高砂交通安全協会員とマスコットキャラクタ



高砂警察署長

大型量販店において高校牛とコラボ、 交通安全メッセージ

9月26日姫路市大津区所在の、大型ショッピングセンターにお

いて網干交通安全協会員(三宅事務局長以下協会員と婦人部員約 30名) と県立姫路南高等学校の生徒12名たちとで、同所を訪れた買 物客らに対し安全グッズ等を配布するなどして交通安全意識の高 揚を図りました。

会場では、「ストップ・ザ・交通事故。高齢者が犠牲となる事故が 多発しています。」等と書かれたポケットティッシュや「あるある チェック」等と書かれたチェックシート、更に同婦人部の手作りお 守り、また県立姫路南高校・姫路海稜高校の生徒たちが手作りし た「譲り合い 命守ろう 焦らずに」と題した交通安全のお守りを手 渡しながら大きな声で力強く安全運転を呼び掛けました。



交通安全協会員の活動状況



交通安全協会員の活動状況

兵動大樹さんが一日警察署長 阪急西宮ガーデンズ

西

9月21日(日)兵庫県西宮市高松町「阪急西宮ガーデンズ・スカ イガーデン」において、西宮市、西宮交通安全協会、兵庫県トラッ ク協会西宮支部、西宮税務署、西宮警察署等関係団体が、秋の全国 交通安全運動啓発セレモニー等を実施しました。

「西宮市ええもんひろめ大使 | で吉本興業所属の兵動大樹さん (お笑いコンビ矢野兵動)が登場、西宮警察署の一日警察署長の委 嘱を受け、ステージ上で交通安全に関するトークショーと安全運 動に向けた「メッセージ」を会場に訪れた買い物客、家族連れ等に 発信しました。

セレモニー終了後、兵動署長から直接来場者に「交通事故防止の ッズ」を配布し交通安全を呼びかけました。



啓発グッズの配布





ノルマと私の物語

車検証の備考欄に点検・整備実施状況が記載されています 詳しくは、QRコードをご参照。

https://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha09_hh_000089.html





一般社団法人 兵庫県自動車整備振興会

現地レポ

ラジオ関西まつり2025 交通安全ふれあし

・ながらスマホ (携帯電話の使用等 (保持) 違

を説明する交通安全教室が開かれました。

自転車の並進(並進禁止違反3.

のべ約2万5000人の来場者でにぎわいまし は信号無視、 全指導員が 10時ころから同日午後4時30分ころまでの間 スを開設しました。会場全体の来場者数は午前 田警察署、兵庫県交通安全協会が交通安全ブー 一時不停止、

県交通安全対策班、兵庫県警察交通企画課、生

10月19日神戸ハーバーランド高浜岸壁におい

第29回ラジオ関西まつりが開催され、兵庫

を学びました。 はしてはいけません、「自転車も車の仲間です」 県交通安全協会マスコットキャラクターのルー ルくんとマナーちゃんも登場して神戸市交通安 令和8年4月1日から16歳以上の自転車利用 交通安全ふれあいパークのステージでは兵庫 パネルを使って自転車に乗った時 飲酒運転、二人乗り

者を対象に「交通反則通告制度」が導入されます。



声を披露してくれました。

勉強が出来たものと思います。

広報大使天宮遥さんが歌いました





播但道・遠阪トンネルは便利で快適でお得です!

播但道

その他ETC限定割引











企画割引実施中 (令和8年3月31日まで)

普通車 300円 軽自動車200円



道路公社ホーム 兵庫県道路公社



秋の全国交通安全運動期間中の交通事故発生状況

(9月21日から30日

交通事故の発生状況

△ 34 件) 37件(前年同期比

死者数 傷者数 44人(同△32人) 4人 (同+4人

2 死亡事故発生状況 〇神戸地区 ①車両相互 普通 **通乗用同**

②車両相互 歳女性 乗79歳女性 軽四乗用82

○東播地区 ①車両単独 軽四貨物81

歳男性

○西播地区 ①車両相互 原付車61歳

全座席でのシートベルト着用とチャイルドシートの適正使用の徹底

自転車の交通違反に対する交通反則通告制度の適用(令和8年4月

自転車等の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメット着用の促進

1日施行予定)を踏まえた自転車利用時の交通ルールの理解・遵守の

秋季·冬季(9月~2月)午後4時

状況におけるハイビームの活用の推進

3 全国の死亡者数

1位神奈川県6人

3位栃木県

4位兵庫県

2位千葉県

5人 5人

5位広島県

6位福岡県

 $\begin{pmatrix} \pm \\ 0 \end{pmatrix}$

(+ 2) +4 + 3 + 4 +

・夕暮れ時における早めのライト点灯と夜間、対向車や先行車がいない 車両を使用する事業所等におけるアルコールチェックの実践と指導教 い運動」の徹底やハンドルキーパー運動の促進 飲酒運転を許さない社会環境を醸成するため、

飲酒運転等の根絶と夕暮れ時・夜間の早めのライト点灯やハイビ -ムの活用の促進

全教育等の推進

運動の重点・主な推進項目 思いやる 気持ちで守る るい目立つ色の衣服等の着用促進

高齢者

みんなでつくる 通学路の交通安全

推進テーマ

〇「交通安全意識を高める日」 12月1日(月) 〇「自転車安全利用の日」12月2日(火)

12月1日 (月) から10日 (水) までの10日間

《交通安全の日》

こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全確保と反射材用品や明

幼児・児童の身体的特徴や行動特性等、高齢者の加齢に伴う身体機 反射材用品等の視覚効果や使用方法等の周知と着用促進 能の変化等を踏まえて、対象に応じた適切な交通行動を促す交通安 横断歩道の通行、信号遵守等基本的な交通ルールや歩きスマホの危险 性に関する広報啓発の推進

特定小型原動機付自転車の安全利用に向けたヘルメット着用の促進と

交通ルール遵守の徹底

④飲酒運転は禁止

ヘルメットを着用

③夜間はライトを点灯

)交差点では信号と一時停止を 守って、安全確認



• 「自転車安全利用五則」を活用した交通安全教育の推進等

理解の促進と着用の徹底に向けた広報啓発の推進

全ての自転車利用者に対するヘルメット着用の必要性・効果に関する

徹底と新たな交通ルールの周知

|車道が原則、左側を通行 | 歩道は例外、歩行者を優先

との増減数で順位を付けてい ※死者数が同じのとき、前年

般財団法人

、飲酒運転追放「三な

https://www.hyogo-ankyo.or.jp



インスタグラム

X (旧ツイッター)

交通警備

雑踏警備

施設警備

保安警備

信頼できる警備

兵庫県公安委員会認定 第1号



T652-0803

☆神戸(078)576-3518(代)

加古川警察署 交通事故の疑似体験

安全教室が開催されました。 方式 (疑似恐怖体験方式) による交通 しさを伝えるスケアード・ストレイト 険な状況を再現して、交通事故の恐ろ スタントマンが交通事故につながる危 同校生徒など約500 人を対象に、

10月23日県立加古川北高等学校にお

員から自転車事故の現状などを受講し さなどを訴えた映像をDVDにまとめ の在り方、更にヘルメット着用の大切 交通事故の恐ろしさや今後の交通事情 あと、実際に交通事故で自身の幼い子 故発生時の措置などの講習を受講した たものを視聴し、さらに加古川警察署 供を亡くした方の悲しみに耐えながら 担当者から、自転車損害賠償保険や事 り、兵庫県県民生活部くらし安全課の 先ず生徒たち一同は、体育館に集ま

ました。 に移動し、そこでスタントマンが、 その後受講生徒たちは、グラウンド

ちは、スタントマンによる迫真の実演 射素材が有効なことなど交通事故を防 に本当の交通事故の恐ろしさを疑似体 止する工夫が紹介されました。生徒た 特に夜間や雨天時などの着衣の色や反 通事故では、横断歩道での飛出し事故、 てくれました。また、車と歩行者の交

験し、自転車運転中の交通ルー

ル

大切さを学びました。

他の車の陰からの自転車の衝突



通事故を再現した上で、このような事

など自転車関係事故でよくみられる交

点での出合頭衝突

○物陰からの飛出し衝突 ○後方不確認ドア開けの衝突

○自転車と車の見通しの悪い交差

はどこにあるのかなどを丁寧に解説し 故を未然に防ぐための必要なポイント

物陰からの飛出し



不確認ドア開け衝突



受講の生徒たち

鉄県庁前駅構内) に各

ウィンドー (市営地 区兵庫県広報ショー 合わせて、神戸市中央 交通安全運動の実施に 日までの間、秋の全国 9月16日から9月30

地区交通安全協会婦人

兵庫県交通安全協会





等利用者に見ていただ 揚を図りました。 ズを展示して、地下鉄 部・女性部等が作製し き、交通安全意識の た手作り交通安全グッ

(地区安協)



淡路



川西



小野



佐用



美方



尼崎北



尼崎東



「ひょうごのけんみん自転車保険」に加入できる

·般財団法人兵庫県交通安全協会

https://www.hyogo-ankyo.or.jp 詳しくはホームページをご確認ください







地区交通安全協会の活動

会員の皆さんの会費で支えられています。 ご協力をお願いします。





























損保ジャパンは SOMPO グループの一員です。

損害保険シャパン株式会社 https://www.sompo-japan.co.jp/











































記





















恐怖体験が終了し、一人徒も居ました。この疑似。 用車と自転車が出合い頭を通りの悪い交差点で、乗通しの悪い交差点で、乗 両目を押さえこの状況をと言う悲鳴を上げ手で の男子高校生に感想を からは、今まで以上に 技だとわかっていてもすご 尋ねたところ、「これは演 高校生の中には「キャー」 手遅れです。時間を遡る の交通事故の瞬間であっ ができます。これが現実 の恐ろしさを感じること の時の乗用車は、時速約 く怖かったです。ぼくも ことは出来ません。また ました。演技だとわかっ 30キロメートルで猛スピー 安全教室を取材しまし ストレイト、所謂疑似恐 象に行われたスケアード・ 交通事故疑似体験 **重に運転します。」と話からは、今まで以上に慎目転車通学なので、これ** たとき、後悔してももう んが、自転車のスタントマ いられ、地面に転げ落ち は、ボンネットに乗り上 という訳ではありませ 激しく衝突します。こ 体験方式による交通 交通事故の一

